

ぶな 山毛櫨の子 野沢温泉学園だより(第5号)

～子どもたちが、ブナ(村木)の若葉のごとく、力強くたくましく伸びてほしいとの願いを込め～

令和6年度の野沢温泉中学校は「繰り返しチャレンジする力」をさらに磨きます!

野沢温泉学園教育目標
ふるさと野沢温泉村を心に刻み
心を世界に拓き
心豊かな人間性を育む教育

中学校教育目標
「心で聴き 心で観る」
・知性を磨き ・心身を鍛え ・品性を高める

大切にしたい4つの力

- 自分や他者を大切にできる力
- 自分の考えを持つ力
- 自分を表現する力
- 繰り返しチャレンジする力**

野中で大切にしたい力

うまくいかなくても…

いろいろなことに
学習、生徒会、
部活動、行事…

**繰り返し
チャレンジする力**

熱中して…

やり方や考え方を
変えて…

自分を
信じて!

今年度の野沢温泉中では、昨年度に引き続き、「繰り返しチャレンジする力」を特に大切に考え、さまざまなことに取り組んでいます(↑左写真)。1・2学期の始業式や年度当初のPTA総会でも、いろいろな繰り返しチャレンジについて伝えていきます(↑右写真)。

これからの子どもたちが生きていく世の中は、「人生100年時代」「VUCA(=変化が激しく、不確実、複雑で、はっきりとした答えのない)時代」ともいわれています。その中で、それぞれが将来にわたってウェルビーイング(=心や体、社会がよりよい状態にあること)を高めていくためには、「なかなか思い通りにならなくても、やり方や考え方を変えたり、周りの人と関わって協働したりしながら、何かにチャレンジし続ける力」は、とても大切な力になると考えています。

中学の3年間で「繰り返しチャレンジする」経験を通して、「大切な場面で自分の力を発揮するための、自分なりの準備の方法」を見つけたり、「あとになって自分を助けてくれるさまざまな知識や技術・考え方」を身に着けたりできるよう、日々の学習や活動を工夫していきたいと思います。地域・保護者の皆様には、野沢温泉中の生徒たちの「今」と「未来」の笑顔のため、今年度も温かいご支援とご協力をよろしくお願いします。

教科の学習

総合的な学習

一学期の学習の様子から

1年：御宿 海の交流 【7/24（水）～26（金）】

1学期終業式翌日から2泊3日で、千葉県・御宿町の御宿中学校との交流を実施しました。この行事は、ともに当時の全日本スキー連盟常任理事であった野沢温泉村スキークラブ会長・片桐匡さんと御宿町観光協会長・金井英一郎さんにより、子どもの相互交流について話し合いをしたのをきっかけに、「御宿の子どもが野沢温泉へスキーに、野沢温泉の子どもが御宿へ海水浴に」の思いから始まりました。

昭和51（1976）年2月に御宿中の生徒が野沢温泉を訪れ、同年8月に野沢温泉中の生徒が御宿を訪れたのを第一歩として、半世紀にわたって続いている行事です。中学時代を野沢温泉村で過ごした方はもちろん、かつてはPTAの方も参加していたとのことで、この交流を経験した村の方はとても多いのではないかと思います。今回お世話になった民宿の方も、「自分の子どもも野沢温泉に行った。ものすごく寒くて大雪だったと、今でもよく話している」と教えていただきました。



なお、この冬（1/29～31）に野沢温泉村で行われる「山の交流」は、記念すべき50回目となります。

【1日目】
交流会
漁船遊覧体験



【2日目】
海水浴・サーフィン・イカの一晩干し体験



両校生徒で記念撮影



【3日目】
月の沙漠記念像
御宿の方のお見送り

ホームページでも日々の様子を発信しています。ぜひご覧ください！

<https://www.12.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=c20200112>

（↑をクリック、または「野沢温泉中」で検索か、→のQRコードから）

